

## ライチ便り No. 29

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2015年9月号～

<http://lychee-club.jp/>

すっかり秋になりました。皆さまは中秋の名月、鑑賞されましたでしょうか？きっと中国の人々は月餅を食べて一家団欒されたことでしょう。

今回のライチ便りは7月から9月までの活動をご報告します。

### 今年もライチ狩りをしました

日程は例年通り、7月の第一金曜日から翌週月曜日までの7月3～5日でした。江頭会長以下13人で出発し、新会員の安田為一郎さんが現地で合流されて一行14人。広州の友人の強いお勧めもあって、今年は「長隆野生動物世界」へ行きました。動物「園」ではなく「世界」なのです。その広いこと、動物の種類が多いこと、桁外れでした。世界でも珍しい白い虎や三つ子のパンダを見て、虎の餌付けを見て、象の曲芸を見て…。何と象が鼻で

筆を持って文字を書くのです！

お昼は広州で大成功している博多ラーメンの「一幸舎」でいただきました。

4日は雨模様でした。これまでも途中バスの中では何度も大雨に遭っていますが、今回はなかなか止んでくれませんが、今回はなかなか止んでくれませんが、有高さんの機転で、早めの昼食をとりながら雨宿りをしていると、何と雨は上がり、青空さえ出てきました。おかげで初めて参加した人も、ぬかるむ足元に気を付けながらライチ畑に入り、雨滴のしたたる葉をかきわ



長隆野生動物世界にて

けて、赤いライチの実を食べ、大いに楽しむことができました。

その夜の交流会には、広州市外事弁公室のご配慮で福岡側のメンバーに合わせて広州市人民代表大会のOBや婦女連合会の役員の方も出席され、「一幸舎」の中河原社長や福岡市上海事務所の奥田さんも同席されたので、いつにも増して賑やかなひとときとなりました。

## インターンシップ参加学生との交流会

今年も広州の大学で日本語を勉強している10人の学生が来福し、釜山の学生と一緒に福岡の企業事業所で実習しました。7月14日から29日までの滞在中の1日を、私たちライチ倶楽部と広州の学生の交流の日としていただき、今年は20日に大宰府へ行きました。

学生たちは参拝前のお浄めや、飛び梅の故事にも興味をもってくれ、学問の神様だからと丁寧に手を合わせてお参りしていました。



飛び梅の前で

## 広州市外事弁公室の“老朋友”たちが来福しました



発言する朱副主任

9月25日にホテルニューオータニ博多で開かれた「第3回九州日中友好交流大会」に参加するため、広州市、大連市、貴州省の対日交流の関係者が来福し、広州市からは私たちの古い馴染みである朱小焱外事弁公室副主任と国際交流処の鄭慧榮処長、そして天河区外事弁公室の馬翔科長の3人が参加しました。

分科会の席上では朱副主任が広州市の対外交流について報告しました。わがライチ倶楽部との関係にも言及し、写真入りで説明してくださいました。

## 飲茶会を行います！

11月3日（火）文化の日に“あいいふ”で飲茶会を行うことになりました。

今回は、講師の王和雄先生が「減塩と咀嚼」をテーマにした料理を教えてくださいます。

調理は14時から、懇談会は18：30から。参加費はいつものように1000円です。

お申し込み先： Fax 0940-36-3049 Eメール 下記のとおり（いずれも千葉宛）

\* 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

\* 未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：5000円 団体：一口10000円です。

\* 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先：[y-chiba.naga@hb.tp1.jp](mailto:y-chiba.naga@hb.tp1.jp) または [y-chiba@lychee-club.jp](mailto:y-chiba@lychee-club.jp)